



2017年4月19日

## 製品認証機関として認定を取得し業務開始

SOMPOリスクアマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布施 康、以下「SOMPOリスクア」）は、4月7日に、公益財団法人 日本適合性認定協会（東京都品川区、理事長：飯塚 悦功）から「電気工作物の溶接」に関する製品認証機関<sup>(\*)1</sup>として認定を受け、同日から「電気工作物の溶接部」の認証業務（以下「本認証業務」）を開始しました。

\*1 市場に流通する製品について認証の基準を満たす製品であることを保証する第三者機関。

## 1. 背景

市場に流通する製品においては、品質に関するさまざまな基準を満たすことが求められており、その確認手段として、公平性かつ専門性の高い第三者機関（「製品認証機関」）による認証があります。

こうしたなか、SOMPOリスクアでは、電気事業法に基づく登録安全管理審査機関<sup>(\*)2</sup>として2000年から行ってきた火力発電設備の溶接部の安全管理審査業務（以下「溶接安全管理審査業務」）での経験・ノウハウを活用し、本認証業務を開始することとしました。

\*2 経済産業省により登録された第三者機関（民間企業）。電気工作物の設置者が行う事業者検査について、法定通りに検査が実施されているかを国に代わって審査（安全管理審査）をする。

## 2. 本認証業務の概要

## (1) 業務内容

SOMPOリスクアの担当者（評価員）が、火力発電設備の溶接部の製品認証取得を希望される企業に対し、規格<sup>(\*)3</sup>に基づいて以下4つの項目について評価します。一定の基準を満たした場合、認証書／承認書を交付します。

評価項目	評価対象
① 溶接管理プロセス認証	電気工作物に関わる製品を製作する工場
② 製品（溶接部）認証	電気工作物に関わる製品
③ 溶接施工法認証	電気工作物に関わる溶接施工法
④ 溶接士技能承認	電気工作物に関わる溶接士の技能

\*3 「電気工作物の溶接部に関する民間製品認証規格（火力） TNS-S3101-2011」（一般社団法人 火力原子力発電技術協会発行）

## (2) 特長

- ① 長年にわたる溶接安全管理審査業務を通じて培った経験・ノウハウを活用します。
- ② 溶接部の知識・経験が豊富なSOMPOリスクアの評価員が、適切に評価します。

(3) 費用および所要日数 (\*4)

【1】費用

- ① 溶接管理プロセス認証：120万～
- ② 製品（溶接部）認証：20万～
- ③ 溶接施工法認証：30万～
- ④ 溶接士技能承認：30万～

【2】所要日数

- ① 溶接管理プロセス認証：2～3日程度／回
- ② 製品（溶接部）認証：1～2日程度／回
- ③ 溶接施工法認証：1～2日程度／回
- ④ 溶接士技能承認：1～2日程度／回

\*4 規模や立地条件により異なります。

3. 受注目標

年間40件、2,000万円の受注を目指します。

4. 今後の展開

SOMPOリスクアは、本認証業務を通じて、企業の「電気工作物の溶接部」における高い保安基準を確保するとともに、火力発電設備における事故防止に貢献してまいります。

SOMPOリスクアマネジメントについて

SOMPOリスクアマネジメント株式会社は、SOMPOホールディングスグループのグループ会社です。「健康指導・相談事業」「メンタルヘルスケア事業」「リスクマネジメント事業」を展開し、特定保健指導・健康相談、メンタルヘルス対策、健康経営、全社的なリスクマネジメント（ERM）、事業継続（BCM・BCP）などのソリューション・サービスを提供しています。

サービス内容に関するお問い合わせ先

SOMPOリスクアマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部  
インスペクション事業部 [担当：船口、立野]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL：03-6632-0996（直通）

報道機関の方からのお問い合わせ先

SOMPOリスクアマネジメント株式会社  
経営企画部 [担当：田所]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL：03-3349-5468（直通）

以上

< 認定証授与式の様子 2017年4月12日 >



(左) 公益財団法人 日本適合性認定協会  
専務理事 事務局長 藤巻 慎二郎氏

(右) SOMPOリスクアマネジメント株式会社  
代表取締役社長 布施 康